

技能伝承の進め方



—手順書の作成／暗黙知の引き出し方／動機付けの方法—

- 日時：2026年4月21日(火) 10:30～16:30
- 聴講料：1名につき 55,000円（消費税込、資料付）
- 会場：Zoomを使用したLive配信セミナーです。（1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき49,500円（税込）
勤務先やご自宅のパソコンでご視聴ください。（大学、公的機関、医療機関の方には割引制度(アカデミック価格)があります。）

講師：(株)ベーシック・マネジメント研究所 代表取締役 高原 昭男 氏

技能伝承をより効率的に進めるための指導者が身につけるべきスキルを学習します。特に、ティーチングのスキルにコーチングのスキルを織り交ぜ、指導対象者に作業や業務の目的を考えさせるような指導方法を身につけることの重要性を理解してもらいます。また、技能指導で難しい暗黙知についての暗黙知の技能を引き出すポイントを解説します。さらに、組織として取り組むためのOJTの展開方法を解決します。

1. 現場が抱えている課題

- 1.1 現場で抱えている課題は何か
- 1.2 技能伝承を阻む障害は何か
- 1.3 伝承者と伝承される側の課題

2. 技能の特徴と教え方のスキル

- 2.1 技能と技術の違い
- 2.2 技能習得の流れ
- 2.3 技能を考えさせることの重要性
- 2.4 ティーチングとコーチングの活用
- 2.5 教え方の5段階

3. コーチングのスキル

- 3.1 コーチングとは
- 3.2 コーチングの考え方
- 3.3 コーチングの5つのスキル
- 3.4 技能伝承にコーチングスキルを活かす

4. 技能を定着化させる仕組み・ツール

- 4.1 技能伝承と
作業指導チャート（作業手順書）の準備
- 4.2 指導に作業指導チャートを活用する意義
- 4.3 作業のキーポイントを抽出する場面
- 4.4 スキルマップの活用
- 4.5 非常作業のスキルマップ

5. 暗黙知の技能伝承のコツ

- 5.1 暗黙知とは
- 5.2 暗黙知の教育方法
- 5.3 暗黙知の種類と対応方法
- 5.4 暗黙知を引き出す質問
- 5.5 暗黙知を引き出す展開例

6. 組織的に技能を高める

- 6.1 技能伝承とOJT
- 6.2 OJTの進め方
- 6.3 OJTの計画表
- 6.4 OJT実施の留意点

7. 動機付け

- 7.1 動機付けとは
- 7.2 動機付けの方法
- 7.3 積極的傾聴の重要性と方法
- 7.4 ほめ方、叱り方
- 7.5 パワハラにならない叱り方

8. 技能伝承の実践

- 8.1 参加者の課題をまとめる
- 8.2 簡潔に発表し、相互コメント
- 8.3 講師コメント

9. まとめ

【質疑応答】

●申込方法

1. 申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りいたします。
2. お申し込み後はキャンセルできません。
受講料は返金いたしませんので、ご都合の悪い場合は代理の方がご出席ください。

セミナー申込書

「技能伝承」セミナー No.604215 4/21

- ・申込書に必要事項をご記入の上、FAX(03-5436-7745)にてお申込みください。
- ・ホームページからも申込できます。https://www.gijutu.co.jp/

会社名	事業所・事業部		
住所	〒		
TEL	携帯電話		
	所属部課	氏名(フリガナ)	E-mail
受講者1			
受講者2			
今後ご希望しない案内方法に×印をしてください(現在案内が届いている方も再度ご指示ください) 〔 郵送(宅配便)・ショートメッセージ(携帯電話)・e-mail 〕			
個人情報の利用目的 ・セミナーの受付、事務処理、アフターサービスのため ・今後の新商品、新サービスに関するご案内のため ・セミナー開催、運営のため講師へもお知らせいたします			



TECHNICAL INFORMATION INSTITUTE CO.,LTD.

申込専用FAX 03-5436-7745

3. 申込み人数が開催人数に満たない場合等、状況により中止させて頂く場合がございます。
4. 定員になり次第、申込みは締切となります。